

アーチェリー場より矢が飛び出した件に関する事故報告書

アーチェリー部

事故発生日時 平成25年7月10日 16時20分

発生場所

事故報告

アーチェリー部1年生男子部員が射た矢がアーチェリー場より飛び出し、隣家の外壁のエアコンのダクト管に刺さったもの。

行射位置は的面より10m、3.6mの高さの防矢板より12.5m。的面に的紙は着けていなかった。隣家の位置は校内射場よりシューティングラインから見て防矢板から30m右後方、刺さった場所は外壁約5mの高さのところである。

男子部員は、4月から始めた初心者で、弓は実質22ポンド程度の弓を使用していた。フルドロウしてから畳をねらっていたが、手首に力が入って上にうってしまった。発生時顧問は校内にはいたが現場にはいなかった。

事後として、矢発見後すぐに管理職に報告、顧問2名、該当生徒と謝罪に行き、翌日学校長、教頭、顧問で再び謝罪に行った。ダクト管については弁償。アーチェリー場については使用を控えている。

《見取図》

